

令和4年度（2022年度）先行導入プロジェクト（第2期）3件を担うスタートアップが決定

都政現場

都市整備局・都市づくり政策部

教育庁・田無工業高校・建築科

教育庁・大島高校・農林科

課題

✓ まちづくりを通じた東京の魅力を、VR技術等の先端技術を活用して、効果的に発信することができないか

✓ 建築現場の危険作業等、学校で体験できない経験・実習をVR等の先端プロダクト・サービスの活用によって実現できないか

✓ 広大な農場管理の自動化・無人化や、データに基づく農作業の効率化等により、次世代農業に向けた人材育成を実現できないか

スタートアップと解決の方向

株式会社Psychic VR Lab



- VR等を活用した魅力的なバーチャルコンテンツを作成し、東京の魅力を発信
- まちづくりを通じた東京の魅力を視覚的に体感してもらう

- 企業：<https://psychic-vr-lab.com/>
- サービス：<https://styly.cc/>

株式会社エドガ



- 工業高校の学習現場にあわせたVR学習コンテンツを構築・活用
- 学校では体験できないような建築現場での危険回避シミュレーション等で、教育効果を向上

- 企業：<http://www.edoga.jp/>
- サービス：<http://keikencloud.com/>

GINZAFARM株式会社



- ロボット、センシング機能を活用して、農薬自動散布や生育状況の遠隔監視を行う等農作業を自動化・省力化
- 最新のスマート農業に触れ、次世代を担う人材育成を実現

- 企業：<https://smart.ginzafarm.co.jp/>